

気候変動イニシアティブへの参加要件

気候変動イニシアティブ(JCI)は、2018年7月6日に105団体の参加で設立されました。それ以降の3年間で、メンバー数は6倍以上へと拡大しました。JCIは設立時に定めた宣言に明記されているとおり、「パリ協定が求める脱炭素社会の実現に向け、世界と共に挑戦の最前線に立つことを約束」する非政府アクターのネットワークです。この3年間の気候危機の深まり、世界の取組みの進展の中で、「挑戦の最前線に立つ」という約束に求められる内容は変化しています。

設立3周年を迎えるにあたり、JCIでは参加にあたって賛同の必要な宣言の内容を見直すとともに、メンバーに求められるアクションについても規定することにしました。

参加をご希望の団体（企業、自治体、NGO その他の団体）は、宣言に賛同するとともに、下記アクションのいずれかに該当することをご確認の上、参加申し込みフォームからお申込みください。

【参加に必要な各団体のアクション（以下のいずれかに該当すること）】

- ① 次のいずれかを満たすこと：RE100のメンバー／SBT（Science Based Targets）認定取得済みもしくは2年以内のSBT設定を表明済／Race To Zeroキャンペーンに参加済
- ② CDPのAリストに認められていること。
- ③ Net Zero Asset Managers Initiative (NZAM) または Net Zero Asset Owner Allianceに参加していること。
- ④ TCFDへの賛同を表明し、TCFDが公開する賛同団体リストに団体名が掲載されていること。
- ⑤ 自らの組織の目標として、2030年までに、「スコープ1及び2のGHG又はCO2排出46%以上の削減（2013年比）」（異なる基準年でこれに匹敵する場合を含む）、または、「自らの利用電力の40%以上を再生可能エネルギーに切り替え」を目標に定め、公開していること。
- ⑥ JCI宣言に記載する国全体としての2050年までのGHG実質排出ゼロ、2030年までのGHG半減へのチャレンジ、2030年再生可能エネルギー電力を40～50%のいずれかの実現にむけて取り組むことを、団体の方針として定め、公表していること。

* 上記にかかわらず、その団体の参加が、気候変動対策に先駆的に取り組むネットワークとしてのJCIの評価を損なうと判断される場合には、参加をお断りする場合があります。

2021年6月15日